



沖縄国際センター 所長
かわさき みつよし
河崎 充良 さん



材を育て、同時に平和の大事さに触れてもらい、平和を考える・平和を発信することが、我々 JICA 沖縄の使命だと思っています。

センターにきた研修員は、例えばミバエ駆除に関する技術や知識をここで学び、母国に帰国しても第一線で活躍できるよう育成をしています。と同時に研修員は滞在中に沖縄の各地を訪れたり、地域のイベントにも参加し、沖縄の文化を全身で体験しています。特にこの前のゆしどうふづくりは大好評でした。おいしかったと聞いていますし、何より地域の方々との交流が楽しかったそうです。

また、JICA ではお互いの価値観や生活・文化を尊重し、交流しながらその国の社会が抱える問題に取り組み、経済や社会の発展に貢献することを目的とした『JICA ボランティア』を募集しています。沖縄からは派遣開始から今年9月までに545人が派遣されており、日本が持つ技術や経験を伝えることで開発途上国の人々に役立ててもらっています。

沖縄国際センター内には市民の人も利用できる OIC 食堂があり、大人気です。その他、民族衣装の貸し出しや図書資料室もあります。ぜひ、多くの市民の皆さんにセンターに足を運んでいただき、世界で今何が起きているのかを感じてほしいと思います。

前田小学校のすぐ近く。小高い丘に見える赤瓦の建物「JICA 沖縄国際センター」をご存知でしょうか。毎年約100の開発途上国から農業やIT、保健福祉環境について学ぶ研修員約500人を沖縄に迎えています。

国際交流という視点から、沖縄国際センターの河崎充良所長にお話を聞きました。

JICA 沖縄は法律（沖縄振興特別措置法）の中で、沖縄国際協力の推進に貢献をするよう定められています。過酷な戦争体験を有する沖縄から国づくりを担う人

このまちで 世界に触れる。

Experience the world in Urasoe City.

東京オリンピックまであと3年。
世界はどんどん近くなり、
市内のあちこちで外国人の姿を見かける機会も増えました。
今月は、浦添市の国際交流を特集。
身近な国際交流で、世界にトモダチを作りましょう。



オイシーショクドウ OIC 食堂

お手頃価格、
エスニック料理を
中心とした多彩な
味覚が楽しめます。

JICA 沖縄国際センター 2F
【営業時間】ランチ：正午～
午後2時／ディナー：午後
6時～午後8時 ※ラスト
オーダー閉店30分前



トショシリョウシンツ 図書資料室

どなたでもご利用できます。
世界の絵本から
国際協力についての資料も
取り揃えています。

JICA 沖縄国際センター 2F
開室時間】月～金（午前10時～午
後8時）／土（午前10時～午後6
時）【閉室日】日・祝日・年末年始

JICA 沖縄国際センター

浦添市前田（字）1143
☎（876）6000

